

新型コロナウイルス感染症拡大防止、熱中症対策のガイドライン

千葉県体操協会

- 参加選手、監督・コーチ及び大会関係者は検温を行い、発熱や倦怠感等の風邪の症状があるなど体調不良の場合は参加を見合わせる事、また体育館への入館を控える。
- マスクを持参すること。参加受付時や着替え時等のスポーツを行っていない際や会話をしている際はマスクを着用すること。
- こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施する。
- 参加選手、大会関係者等との距離を確保し『密接、密集、密閉』の3密にならないようにする。
- 選手は更衣の際も選手同士が密にならないよう、速やかに更衣を済ませ退室するようにする。また、休憩・待機・や飲食についても対面にならぬように最新の注意をすること
- 選手席も、密な状態にならないよう間隔をあけて、人数制限内で対応する。
- 熱中症対策として、短い間隔で休憩をとり、水分補給を確実に行わせる。
- 会場内の換気を定期的に行う。
- 会場内を定期的に巡回し、対策が実行されているか安全確認を行う。
- 万が一、感染が発生した場合に備え、個人情報取り扱いに十分注意しながら、参加者名簿を作成する。また、発生した場合の対応について保健所の指導の下、関係機関で連携して対応を検討する。
- ごみは各自持ち帰ること。

□開催の条件

県内で非常事態宣言が発令された場合は、大会開催を、**中止とする。**

□千葉県ジュニア中学生交歓大会参加の可否判断について

大会開催中 主催者が参加見合わせを参加者へ求める場合

- ①受付で参加選手が体調不良を訴えた場合、 37.5°C 以上の発熱
- ②大会開催中に体調不良を訴えた
- ③遵守すべき事項に協力できない場合

大会前・大会開催中 参加クラブが参加を見合わせる場合

- ①参加予定選手の感染した場合、感染者及びその他部員も参加を見合わせる
- ②参加予定選手が、感染症濃厚接触者となった場合、PCR検査の結果が陰性となるまで濃厚接触者及びその他クラブ所属選手も大会の参加を見合わせる。
- ③クラブ内で感染者、濃厚接触者となった場合、参加について検討し出場の判断をすること。
- ④参加予定選手が大会前、体調が優れない場合

□施設や用具の消毒について

こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施すること

(石けんとアルコール消毒液は主催者側で用意する)

定期的に会場内を巡回し、複数の参加者が触れると考えられる場所

(ドアノブ、手すり、水洗トイレのレバー等)

(観客席周辺)

(器具や選手席周辺の消毒)

大会終了後、会場内(体育館、応援場所、休憩場所、トイレ、椅子、机、使用した器具、ドアノブ)の消毒を行う。

□審判・役員等の健康観察について

当日の体温を記載して頂くか、受付にて非接触体温計で測定

□参加条件 参加予定選手・監督・コーチの健康観察について

- ①感染者及び濃厚接触者でないこと。また、クラブ内で感染者及び濃厚接触者が判明した場合は、保健所等の指示を受けること。
- ②大会開催の前後2週間までの健康チェックシートを記入し、各クラブで保管する。感染者が出た場合には、速やかに提出できるようにする。
- ③大会当日、体育館入場前に検温及び手洗い、消毒を行う。
- ④参加予定選手の保護者が大会の参加に同意している。

□施設の利用等、その他注意事項

- ・アルコール、消毒液等を準備させていただきますが、限りがありますので各ご家庭でも持参をお願い致します。
- ・大会後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発病した場合は報告と参加者に速やかにご連絡致します。